

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	大腸憩室出血における重症化因子の検討
研究責任者 (所属科名)	永田信二 (消化器内科)
本研究の目的・意義	大腸憩室出血は適切な内視鏡治療介入がなければ短期的にも長期的にも出血を繰り返すという疾患特性がある。出血の重症化に関わる因子について一定の見解が得られていない。
調査方法・研究期間	Retrospective study データ収集期間：2007年8月～2018年7月 研究期間：2019年4月までを予定。
該当資料・データ	★対象となる患者様 2007年8月～2018年7月までに安佐市民病院消化器内科にて大腸憩室出血と診断された患者様。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-257-5211 担当者：青山 大輝 (副部長)
備考	